

テーマ1（総務常任委員会）

持続可能な地域公共交通

（サブテーマ）

大切な交通手段を守るために

■ このテーマを選んだ理由・背景

昨年11月24日にスタートしたA1新交通「あいくる」は好評・好調で、当初の目標よりも高い乗車率を維持していますが、運行時間・範囲の拡充や運賃の見直しを求める声も聞こえてきます。

その一方で、4月1日から運転手の長時間労働が制限されたことに伴い、今春のダイヤ改正では北条、中鯖石、西山地区で路線バスの減便・廃止が決定しました。柏崎市は「あいくる」と西山地区の地域内交通「にしやま号」の空き車両を代替交通とすることで、移動手段の確保に努めています。

また、鉄道路線においては、在来線（信越本線、越後線）を維持するために、乗客確保が不可欠です。

こうした状況を踏まえた上で、今ある大切な交通手段を守るため、前向きな意見交換をさせていただきたく、本テーマを選定しました。

■ こんなことを聴かせてください

- ・ A1新交通あいくるについて
- ・ 地域内交通、路線バスについて
- ・ 鉄道の利用者を増やすには
- ・ 運転手を確保するためには ・ ・ etc.

■ 補足資料

- 路線バス減便・廃止地域での対応

（A4 4ページ）